

# 2021年3月期 第1四半期

(2020年4月～2020年6月)

---

## 決算説明資料

2020年8月

 東洋合成工業株式会社

---

# 1. 2021年3月期 第1四半期 決算概要

# 2. 2021年3月期 業績見通し

# 2021年3月期 第1四半期 業績ハイライト

- 売上高は6,589百万円（前年同期比 +631百万円、+11%）の増収。
- 利益面では、感光材増強に伴う労務費・減価償却費等が増加したものの、電子材料市場が好調であったこと、高付加価値製品の売上が増加したこと等により、前年同期比 営業利益 +28%、経常利益 +47%、当期純利益 +48%の増益。

(百万円)	前期1Q 実績	当期1Q 実績	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
売上高	5,958	<b>6,589</b>	+631	+11%
営業利益	594	<b>760</b>	+166	+28%
経常利益	531	<b>781</b>	+249	+47%
当期純利益	366	<b>542</b>	+175	+48%
1株当たり当期純利益	46.21	<b>68.38</b>		
為替レート (USD)	¥108/\$	<b>¥108/\$</b>		

# 2021年3月期第1四半期 業績要旨

## ■売上高

- ✓ 6,589百万円（前年同期比+631百万円、+11%）
- ✓ 感光材：PAG、ポリマー等、先端領域の製品が好調に推移。  
化成品：電子材料関連、香料関連が増加。  
ロジスティック関連は、荷動き量が減少。タンクの高稼働は持続。

## ■営業利益

- ✓ 760百万円（同+166百万円、+28%）
- ✓ 感光材の生産増強投資に伴う固定費増（同+64百万円）を売上増と製品比率の変化により、増益。

## ■経常利益

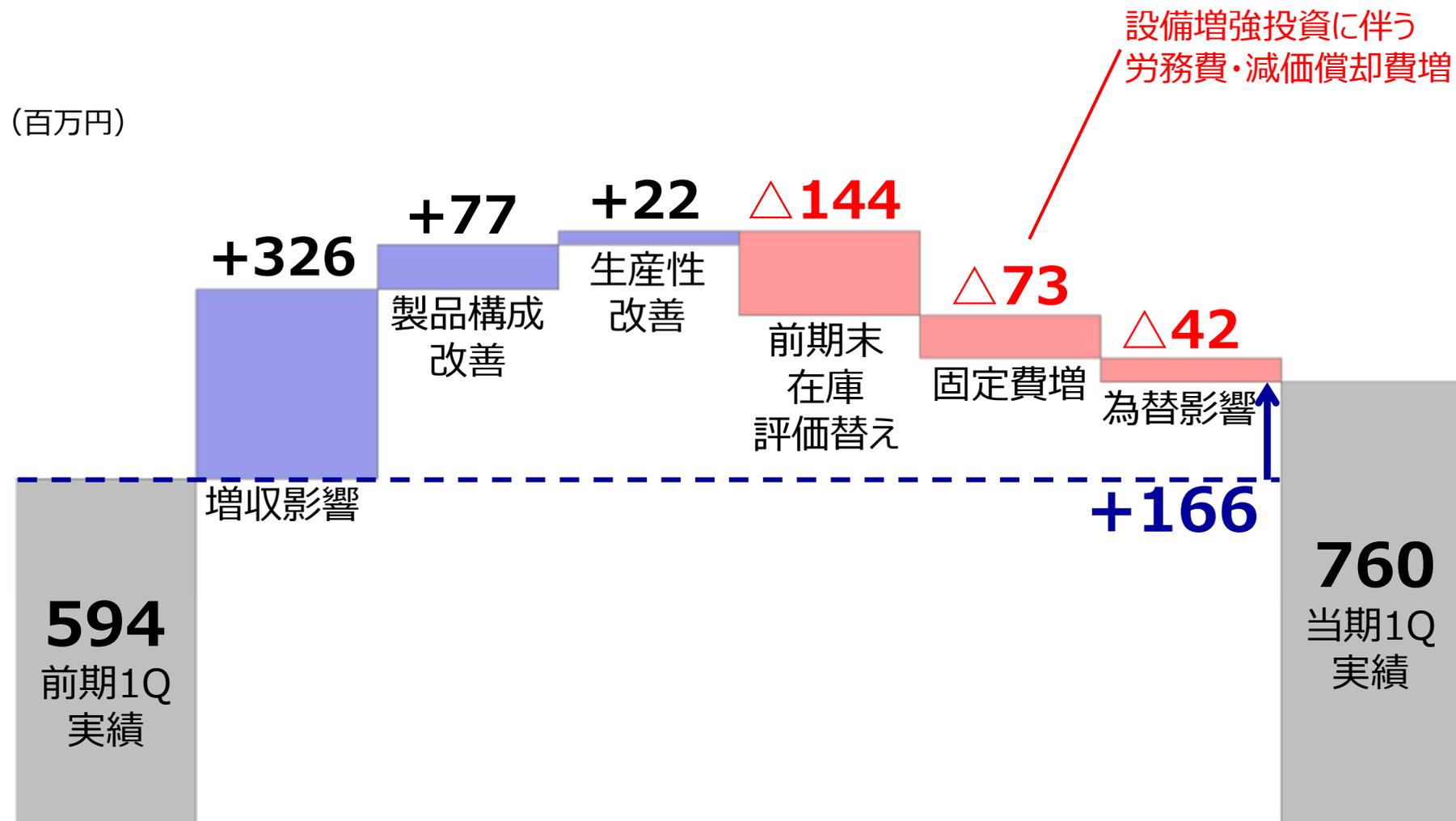
- ✓ 781百万円（同+249百万円、+47%）
- ✓ 営業外損益：為替影響、保険金、金利により費用減、収入増。

## ■当期純利益

- ✓ 542百万円（同+175百万円、+48%）

# 営業利益 前年同期比増減要因

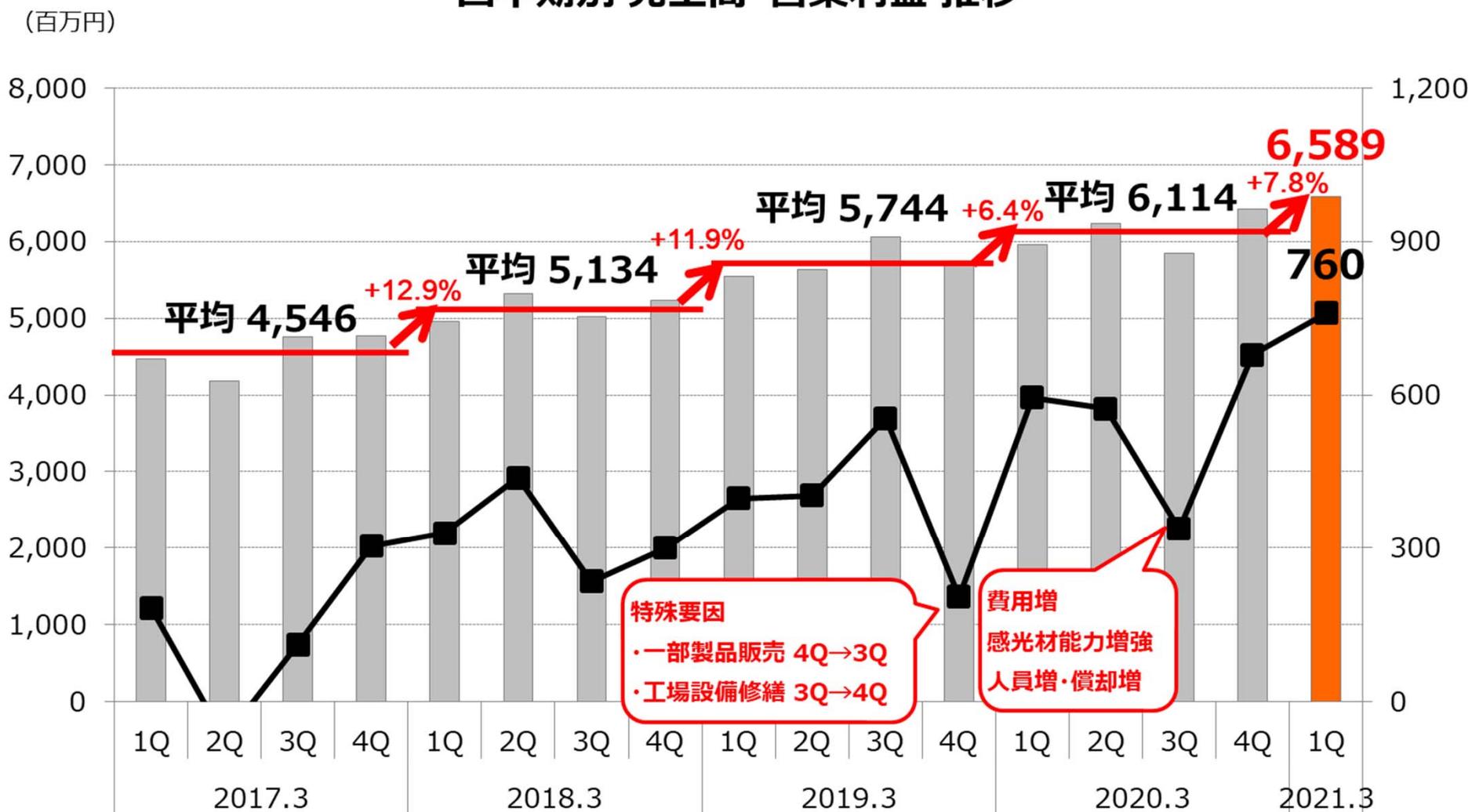
- 費用増を販売増で吸収し、増益。



# 四半期別 売上高・営業利益推移

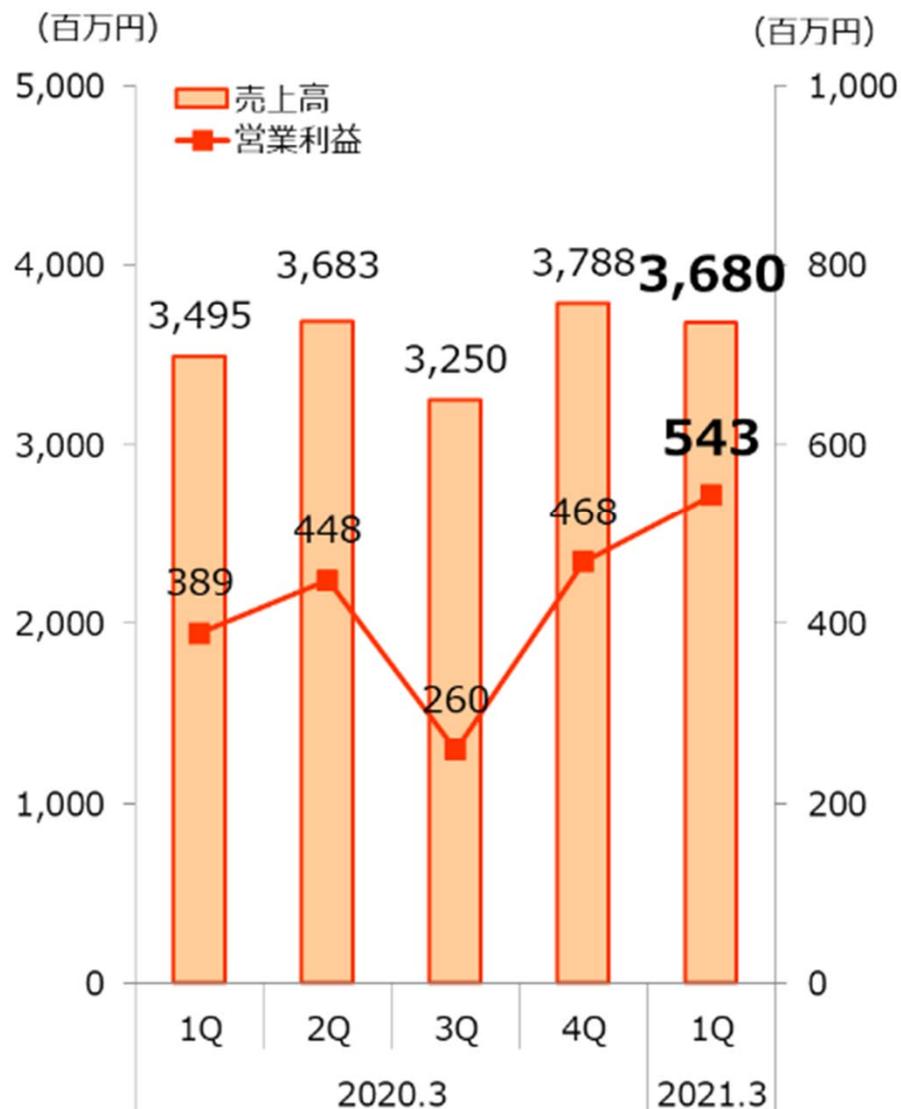
- 売上は着実に増加し、当四半期は過去最高の売上・営業利益を記録。

## 四半期別 売上高・営業利益 推移



# 感光性材料事業セグメント

## 売上高・営業利益



**売上高：3,680百万円**

(前年同期比+185百万円、+5%)

- 先端半導体向け製品が好調に推移。
- ディ스플레이関連は微増。

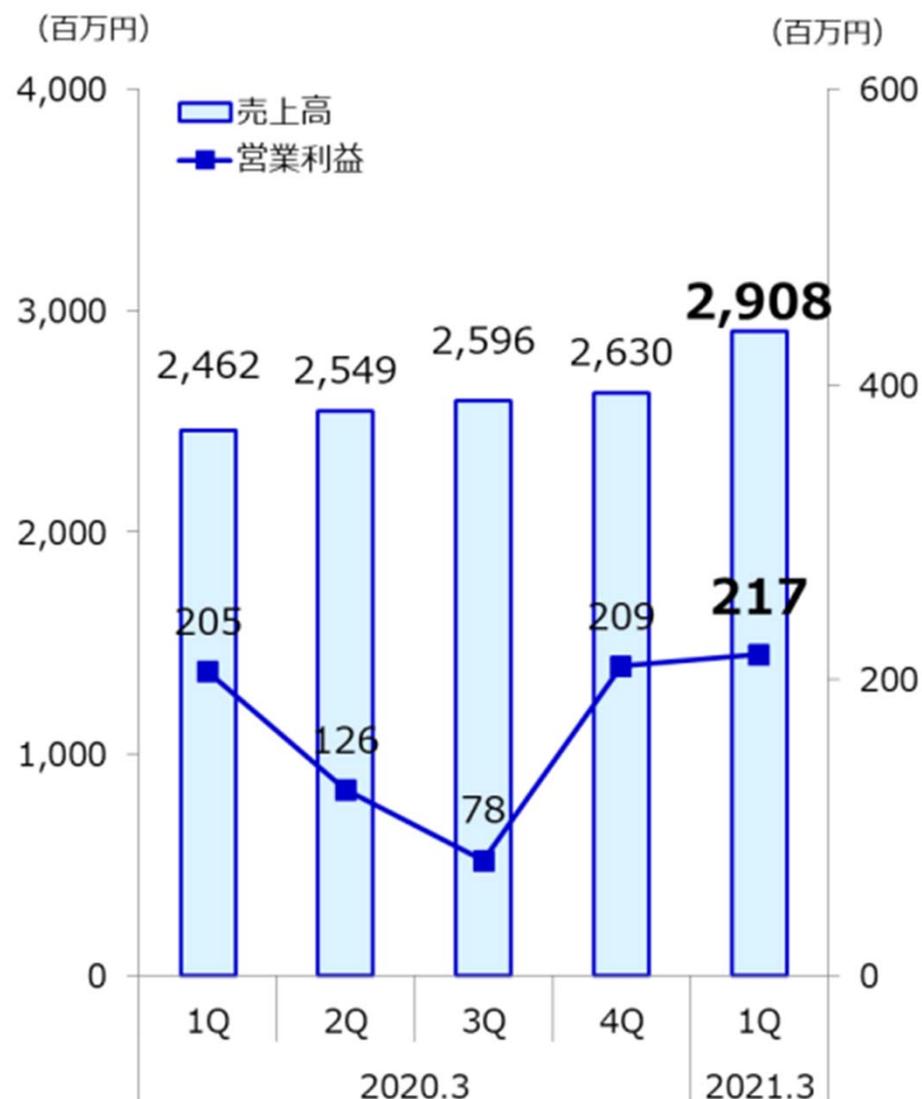
**営業利益：543百万円**

(同+154百万円、+40%)

- 設備増強に伴い労務費、減価償却費等の費用が増加したものの、高付加価値製品の販売増により増益。

# 化成品事業セグメント

## 売上高・営業利益



**売上高：2,908百万円**

(前年同期比+445百万円、+18%)

- 電子材料関連の高純度溶剤、香料製品の販売が好調に推移。
- ロジスティック関連（ケミカルタンクターミナル）は荷動き量が減少。タンクの高稼働は持続。

**営業利益：217百万円**

(同+12百万円、+6%)

- 高付加価値製品の販売が好調。

# 2021年3月期第1四半期 損益計算書

- 売上高は、6,589百万円（+631百万円、+11%）の増収。
- 売上総利益は、高付加価値製品の販売増加により、能力増強に伴う固定費増を吸収し、1,518百万円（+175百万円、+13%）。
- 営業利益は、販管費が+1%の増加に留まり、760百万円（+166百万円、+28%）の増益。

(百万円)	2020.3期 1Q	2021.3期 1Q	増減額	増減率
売上高	5,958	<b>6,589</b>	+631	+11%
売上原価	4,615	<b>5,070</b>	+455	+10%
売上総利益	1,342	<b>1,518</b>	+175	+13%
販売管理費	748	<b>757</b>	+9	+1%
営業利益	594	<b>760</b>	+166	+28%
営業外収益	20	<b>59</b>	+39	+192%
営業外費用	83	<b>39</b>	△44	△53%
経常利益	531	<b>781</b>	+249	+47%
特別損益	△2	<b>△11</b>	△8	△301%
税引前当期純利益	528	<b>769</b>	+241	+46%
法人税等合計	161	<b>226</b>	+65	+40%
当期純利益	366	<b>542</b>	+175	+48%

[売上総利益 +175]  
高付加価値製品の販売増加により、売上総利益率が改善  
(22.5%→23.0%)

[営業外収益 +39、  
営業外費用 △44]  
受取保険金 +35、  
為替差損 △42

# 2021年3月期第1四半期 貸借対照表

- 有形固定資産は、感光材の設備能力増強投資により+949百万円の増加。
- 設備投資に伴い、有利子負債は+1,616百万円増加。
- 株主資本は+463百万円増加。

(百万円)	2020.3末	2020.6末	増減額
<b>流動資産</b>	<b>15,503</b>	<b>16,718</b>	<b>1,215</b>
現金預金	3,582	4,031	449
売上債権	4,654	4,886	231
棚卸資産	7,019	7,111	92
その他	246	688	442
<b>固定資産</b>	<b>23,627</b>	<b>24,564</b>	<b>937</b>
有形固定資産	22,112	23,062	949
無形固定資産	407	499	91
投資・その他	1,107	1,002	△104
<b>資産合計</b>	<b>39,130</b>	<b>41,282</b>	<b>2,152</b>
<b>負債</b>	<b>28,561</b>	<b>30,245</b>	<b>1,684</b>
仕入債務	3,000	3,482	482
有利子負債	18,188	19,804	1,616
その他	7,372	6,957	△414
<b>純資産</b>	<b>10,569</b>	<b>11,037</b>	<b>467</b>
株主資本	10,563	11,026	463
評価・換算差額等	5	10	4
<b>負債・純資産合計</b>	<b>39,130</b>	<b>41,282</b>	<b>2,152</b>

[有形固定資産+949]  
感光材の設備能力増強投資により増加

[自己資本比率]  
26.7% (前期末比△0.3pt)

---

## 1. 2021年3月期 第1四半期 決算概要

## 2. 2021年3月期 業績見通し

# 2021年3月期 業績予想の修正

- 汎用製品が景気減退影響を受けたものの、高付加価値製品の販売増により利益見通しを修正。
- 想定為替レートは ¥105/\$、1株当たり配当金額は年間20円から変更なし。

2Q累計 (百万円)	2020.9 修正前	2020.9 修正後	増減額	増減率
売上高	12,500	<b>12,500</b>	0	0%
営業利益	1,000	<b>1,150</b>	+150	+15%
経常利益	950	<b>1,120</b>	+170	+18%
当期純利益	620	<b>780</b>	+160	+26%

通期 (百万円)	2021.3 修正前	2021.3 修正後	増減額	増減率
売上高	25,000	<b>25,000</b>	0	0%
営業利益	1,800	<b>1,950</b>	+150	+ 8%
経常利益	1,700	<b>1,870</b>	+170	+10%
当期純利益	1,100	<b>1,260</b>	+160	+15%

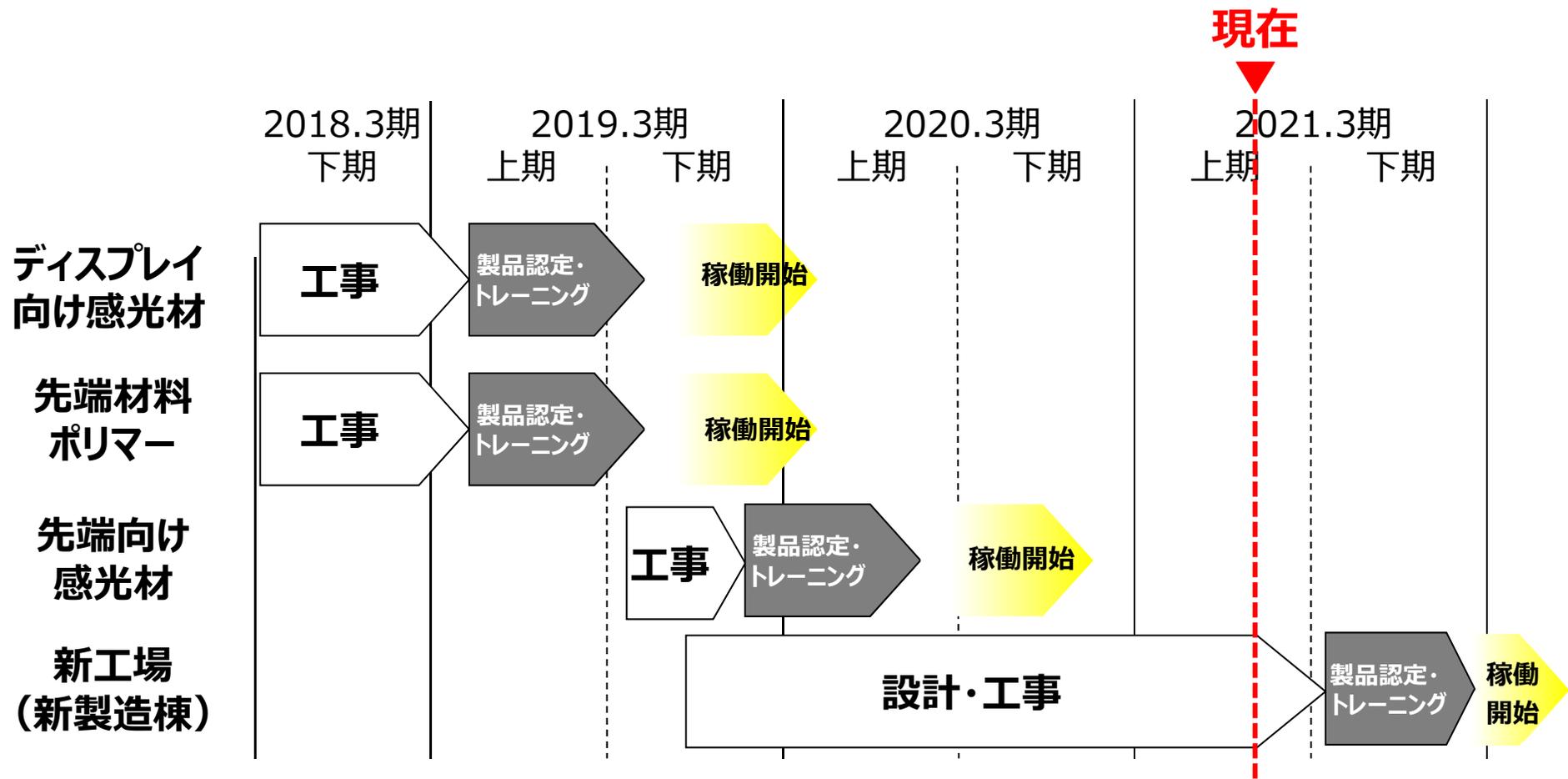
# 2021年3月期 業績進捗

- 2Q累計の計画値に対して順調に進捗。

(百万円)	2021.3 2Q累計 業績予想 (修正後)	2021.3 1Q 実績	進捗率
売上高	12,500	<b>6,589</b>	53%
営業利益	1,150	<b>760</b>	66%
経常利益	1,120	<b>781</b>	70%
当期純利益	780	<b>542</b>	70%

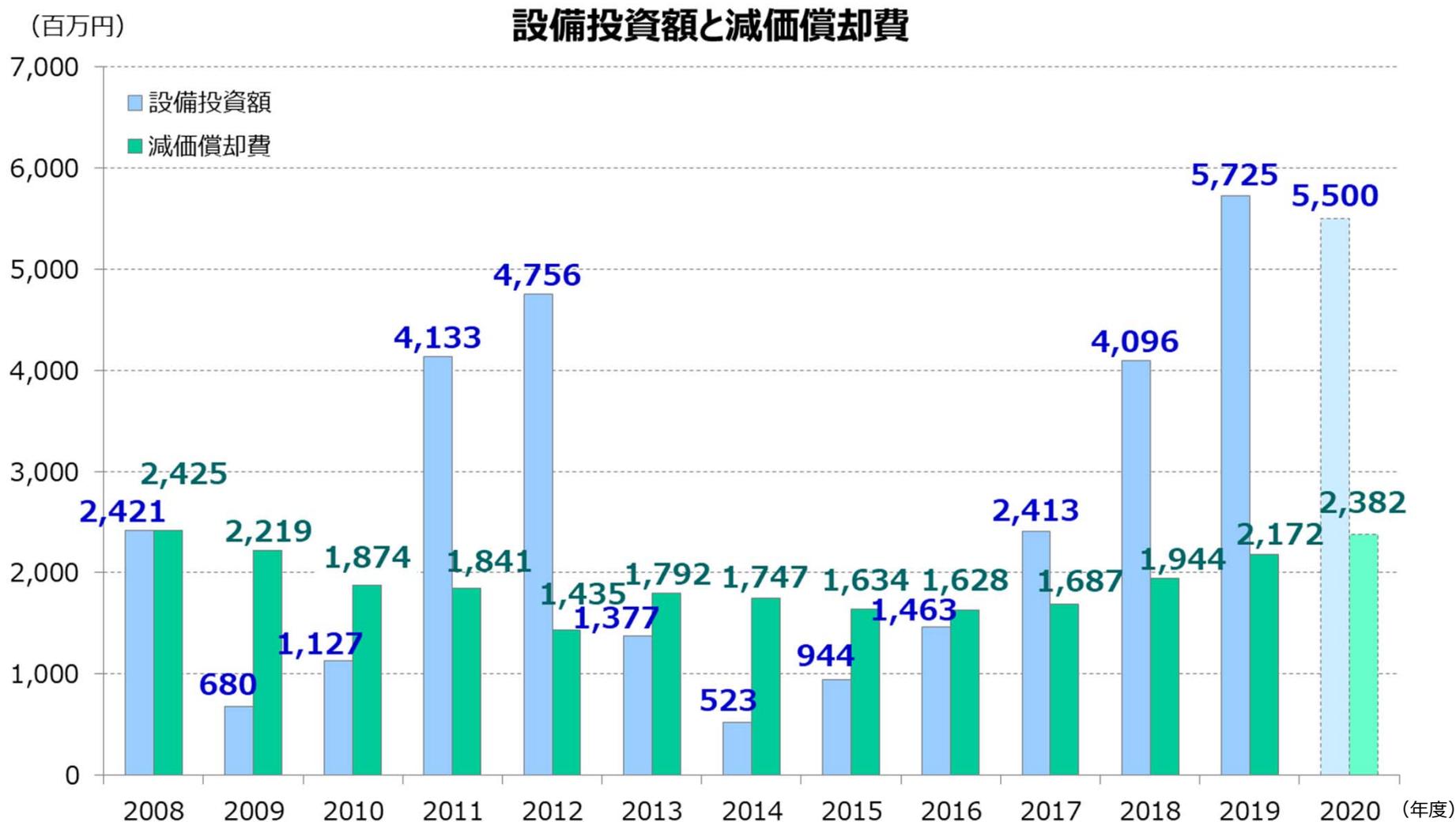
# (参考) 感光材の生産能力増強の進捗

- 継続的な需要増に対応するため、感光材の設備能力増強も計画通り進捗。
- 第1弾のFPD・ポリマー向け設備、第2弾の先端半導体向け設備の増強は完了。
- 第3弾となる新製造棟も2020年9月末の完成に向け順調に進行中。



# (参考) 設備投資額と減価償却費の推移

- 2020年度も設備投資は前期同水準の約55億円を計画。
- 減価償却費は、2008年と同水準まで回帰。



独創的な視点で世界へ

Individual Development, to the global Chemical

 東洋合成工業株式会社

(見通しに関する注意事項)

本資料の業績予想は、現時点において見積もられた見通しであり、これまでに入手可能な情報から得られた判断に基づいております。

従いまして、実際の業績は、様々な要因やリスクにより、この業績予想とは大きく異なる結果となる可能性があり、いかなる確約や保証を行うものではありません。